

# 2011 年関西事務局年間報告書



## 目次

	内容	該当ページ
①	年間コンセプトについて	P.2
②	年間活動報告(2011 年)	P.2~3
④	日本模擬国連の組織図	P.4
⑤	日本模擬国連の組織図説明書	P.5
⑥	2011 年の模擬国連@関西	P.6
⑥	2010 年の関西事務局員	P.7

日本模擬国連関西事務局

(Japan Model United Nations kansai Administration)

## ●年間コンセプトについて

### ☆2011年の年間コンセプト(活動方針)☆

#### BE THE BEST PARTNER

日本模擬国連には、事務局、研究会、支部、事業、日本模擬国連外の団体に対して最適なパートナーシップが築けるように運営するという意味を込めてこのコンセプトのもと任務にあたりました。また、このコンセプトを達成すべく団体間のコミュニケーション不足を解消するために、関西事務局、京都・神戸研究会、北陸支部、関西大会、全米団派遣事業の代表を交えた関西代表者を実施した。この会合のおかげで、各団体間のニーズや主張がだいぶ整理された。

一方、組織外部だけでなく関西事務局組織内でも一人一人の局員が最適なパートナーで共に活動できるような雰囲気づくり、組織体制づくりを目指しました。

## ●年間活動報告(2010年)

内容	参加者数	日程	場所	リーダー
第1回総会		3月25日	十三	石川清大
プロシージャー講習会&国連勉強会		4月29日 5月6日	西宮 京都	石川清大 南場俊祐
交流会	中止	5月30日	梅田	岡見有純
フォロー企画	34名	7月17日	十三	熊崎智太
サマ☆プロ		9月6日		清衣里奈
OB・OG会	66名	10月15日	北新地	新谷千織
第2回総会		12月11日	西宮	木村宇以

### ☆イベント概要☆

総会	開催日：3月25日、12月11日
<p>第1回総会：十三にて参加者数約40名で開催しました。この総会では、2010年事務局の活動方針や年間計画を発表。昨年から話し合われてきた加盟要件を関東と同じく採択することができた。企画では新歓に向けてのモチベーションを向上させるような企画を行い、自身が今まで歩んできた模擬国連活動を振り返ってもらった。</p>	
<p>第2回総会：西宮にて参加者数約60名で開催しました。2011年事務局の年間活動・予算・全国化報告、</p>	

次期運営代表の選出を実施した。

### プロシージャー講習会

開催日：4月29日(神戸研)、5月6日(京都研)

プロシージャー（模擬国連会議のルール）の講習会と模擬国連会議に必要な国連知識の講習会を行いました。京都研ではプロシージャーでは、どのような種類の動議があるのかだけでなく、動議の使い方もプレゼンし、座談会で疑問点も解消しました。



### フォロー企画

開催日：7月17日

前期会議後辞めてしまう新入会員が多いという問題意識から、特に会議の基礎的な復習(政策立案、プロシージャー、リサーチ)をプレゼント座談会形式で実施した。また模擬国連の可能性とモチベーションを上げるための神メンによるパネルディスカッションを行った。



### サマプロ(夏合宿)

開催日：9月6日

毎年恒例化しつつある夏キャンプを今年も実施した。企画・運営は新メンからも募集し、年甲斐もなく障害物リレーやあいうえお作文など実施し、参加者には大いに楽しんでもらった。



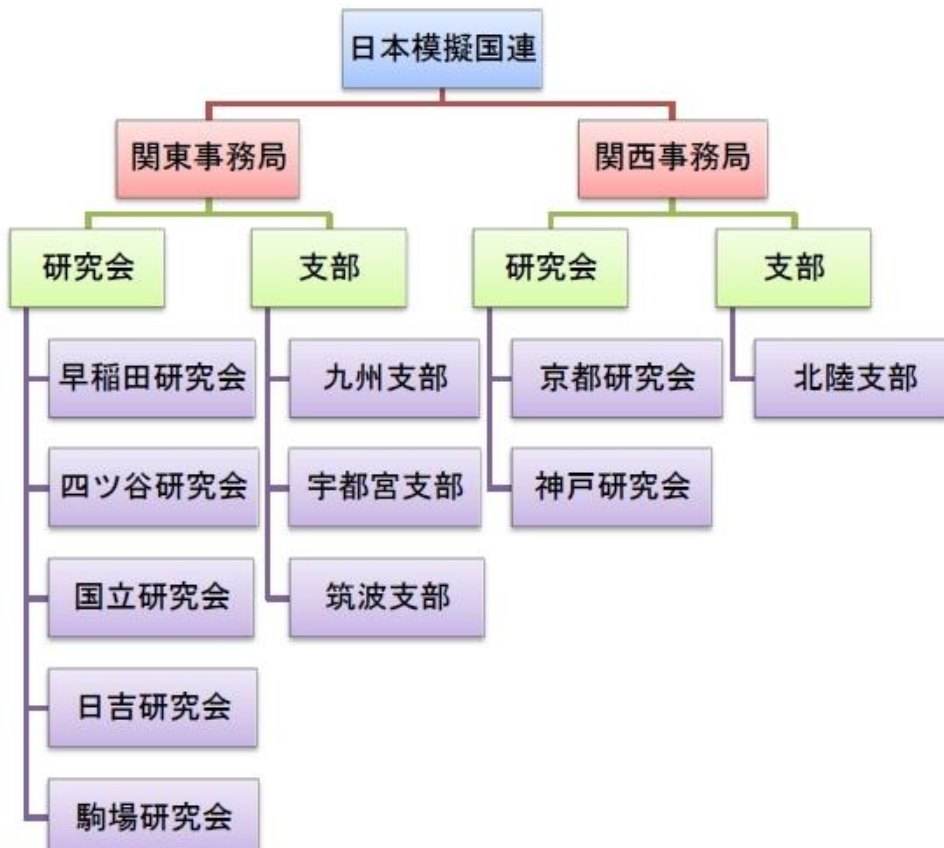
### OBOG会

開催日：10月15日

昨年に引き続き第2回関西 OBOG 会を開催した。今年も交流企画も実施し、世代を超えて多くの参加者に楽しんでもらった。



☆日本模擬国連組織図☆



主催事業

各事業に運営事務局を設置し、日本模擬国連団体が主催している事業です。

- ・ 模擬国連会議全米大会日本代表団派遣事業
- ・ 模擬国連会議全日本大会
- ・ 模擬国連会議関西大会
- ・ 模擬国連会議九州サマーセッション
- ・ 模擬国連会議北陸大会

協力事業

日本模擬国連が協力をしている、他団体が主催の事業です。

- ・ JAPAN COMMITTEE FOR GLOBAL CLASSROOMS
- ・ Global Model UN 2011日本代表派遣プログラム(2009~)
- ・ (財)日本国際連合協会 第2回日中韓ユース・フォーラム(2010~)
- ・ 国際ロータリー第2790地区主催 青少年による環境をテーマとする模擬国連
- ・ α Global Leaders Academy- Global Youth Conference
- ・ 外務省主催 日独模擬国連会議
- ・ さいたま市国際課 さいたま核軍縮会議

## ☆日本模擬国連組織図説明書☆

### 【JMUN 代表】

JMUN の対外的な情報窓口を務める存在です。代表は、関東事務局長と関西事務局長の互選によって選出され、2011 年は、金子 健太氏(関東事務局長兼任-国立研究会老メン)が代表をつとめています。またJMUN事務局はなく、日本模擬国連を代表する組織は、代表 1 人のみとなっています。

### 【関東・関西事務局】

日本模擬国連には、関東と関西に二つの事務局があります。双方の事務局の地位に順位はなく、平等な地位を有しています。関東事務局、関西事務局は、それぞれ事務局員を持ち、日本模擬国連規約に則した範囲での運営を行います。これらの下部にはそれぞれ研究会・支部が所属し、事務局は所属している研究会での合同イベントや新歓など研究会活動の補助や模擬国連の発展や拡大に寄与する活動を行います。また関東、関西において模擬国連の代表の役割も持ちます。

### 【研究会・支部】

前期・後期と分けて模擬国連活動を運営している団体です。またそのほかにも春や秋にも会議を行っている団体もあります。

### 【事業部門】

対外的に日本模擬国連という統一組織が大会運営をすることで社会からの高い信用を得ることができると考え、4 大大会と全米大会は日本模擬国連に属す形態をとります。

#### 《無所属団体》

無所属団体とは上記の日本模擬国連の組織図に属さない模擬国連団体のことを指します。当該団体は、北から札幌模擬国連、仙台模擬国連、長岡技大模擬国連、ICU 模擬国連、SFC 模擬国連、名古屋模擬国連、岡山模擬国連、島根模擬国連、以上 8 団体があります。

① 事業を「主催事業」と「協力事業」の 2 つにわけています。

#### ・主催事業について

「主催事業」とは、日本模擬国連団体の会員が主催して行う事業のことで 4 大大会と全米団派遣事業を指す。

#### ・協力事業について

「協力事業」とは、JMUN が協力している他団体が主催の事業のこと。

企業と協力していることを広報し助成を得る目的で「協力事業」と名づけている。

この協力事業には、代表的なものが「Japan Committee for Global Classroom(高校生のための模擬国連)」、「GMUN 日本代表派遣プログラム」、「(財) 日本国際連合協会主催 第一回日中韓ユース・フォーラム」がある。

## ●2011年の模擬国連@関西

### 関西事務局

事務局長：森 明彦

副事務局長：金川 亮

### 関西大会事務局

事務総長：仲野 謙心

研究統括：植松 紗友里

総務統括：谷山 優佳

### 神戸研究会執行部

会長：松永 紗季

研究：北室 健人

〃：松岡 孝

総務：大澤 俊平

情報処理：山本 彩加



### 京都研究会執行部

会長：吹留 美佳

研究統括：田中 佑典

研究：高見 悠基

〃：謝 博浩

〃：有北 尚未

総務：出口 貴康

〃：小板橋 瑠美

〃：犬飼 悠香子



### 第29代全米団

吹留美佳（京都研究会）

須藤雄貴（神戸研究会）

●2011年の関西事務局員

事務局長 : 石川 清大

副事務局長 : 新谷 千織

管理部長 : 南場 俊祐

管理 : 三浦 宏介

管理 : 熊崎 智太

管理 : 岡見 有純

広報部長 : 後藤 香菜子

広報 : 木村 宇以

広報 : 清 衣里奈